

令和5年度 南大沢スマートシティ協議会（第2回）

議事要旨

■日時：令和5年10月20日（金）10時30分～12時00分

■開催方式：多摩ニュータウン開発センター 会議室 / オンライン会議（Zoom）

■出席者：委員18名、事務局

●説明 ○説明に対する意見・回答

□主な議事

- 事務局から八王子商工会議所副会頭が新たに協議会委員として参加する旨の提案が了承された。

- 前回、委員より意見があったサービス群について、事務局から南大沢スマートシティにおいて提供するサービス群案の考え方を整理し、企業へのヒアリングを順次開始しているとの報告があった。
 - 委員より、サービスの導入に対して検討項目にエリア感や優先順位を加えてほしいという要望と列挙されたサービス提供者、事業者だけでなく、コアとなる事業者さんへのヒアリング等を通じて見えてくる重要性について意見があった。
 - 事務局より、今後、協議会委員にヒアリングし、ご意見を頂きたいと回答した。

- 事務局からイベント企画について南大沢スマートシティの認知度向上等を目的に、11月19日（日）に「南大沢スマートシティ FES.2023～ちょっと未来のまちをのぞいてみよう～」の説明があった。
 - 座長・委員から、地元を含めた方を誘客するため、事前の広報や当日のコンテンツの配置及び装飾など、見せ方にも気を配るよう意見があった。
 - 事務局から人を誘導する仕掛けを工夫していくと回答があった。

- 東京都都市整備局市街地整備部多摩ニュータウン課（以下、「多摩ニュータウン課」という）より負担金制度の概要や今後の想定スケジュールについて説明があった。
 - 座長から方式の承認と方式に基づいて出てくるプロジェクトの両方が混在しているので切り分けた方がよいとの意見があった。
 - 多摩ニュータウン課より段階的に決めていくようにするとの回答があった。
 - 委員から実施要綱や内容の決定について特に金銭面での社内の了解には時間がかかり時間軸がネックになる可能性があるとの意見があった。
 - 多摩ニュータウン課より各委員の方の意向を踏まえながら、具体的に進め、12月15日の第3回協議会で一定の合意形成を図る予定であると回答があった。

- 多摩ニュータウン課より令和4年11月から実施されているキックボードポートについて、ポート数や車両数・利用状況の推移について報告があった。
 - 委員より市を超えたエリア拡大の方針について質問があった。
 - 多摩ニュータウン課より現在は八王子市内だけの想定をしているとの回答があった。

- 多摩ニュータウン課より、導入を検討している ICT インフラ（都市 OS）についての説明があった。
 - 座長より、今後部会等の場で議論を始めるといふ報告をいただき、協議会としてお見知りおきくださいという位置づけでよいかと確認があった。
 - 多摩ニュータウン課よりそのとおりの回答があった。
-
- 八王子市資源循環部ごみ減量対策課（以下、ごみ減量対策課という）よりタベスケ Hachioji のサービス及び事例を紹介。
 - 委員より利用者について質問があった。
 - ごみ減量対策課よりお店はパン屋さんなど期限が近いものを売っている方が多く、近所の方の利用が多いと聞いており、今後、実態把握をお店にヒアリングしていくとの回答があった。